

第24回東京障害者技能競技大会

ネイル施術競技 課題

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部
東 京 都

1 競技内容

『ネイルサービス』

ネイルサービス競技は、ネイルサロン業務の基本技術に基づいて実施される競技です。

爪の長さや形を整え、キューティクルケアやカラーリングを行うなど、美しく健康的な爪を育てるための**基本的なネイルケア技術**を評価します。

さらに、**ネイルアートを通じた創造性・表現力・デザイン性**も審査対象となり、**安全性・正確な技術・仕上りの美しさ**を総合的に競います。

作品は、課題1～3の3種類とする。

『競技概要(補足)』

競技では、技術面だけでなく、**サービス業としての身だしなみや態度**も評価対象となります。

衛生的で安全な施術を行い、工程に応じて**適切な材料の選択と正しい道具の使用**が求められます。

また、モデル(お客様)への**思いやりや気遣い、丁寧な対応**も重要な評価項目です。

最終的には、**仕上りの美しさ・完成度・全体のバランス**を含め、総合的に審査されます。

課題1：『ネイルケア』

片手(右手)のネイルケアを行う

※片手(左手)は事前にネイルケアを終了しケア済みの状態にしておくこと

課題2：『カラーリング：ポリッシュとジェル』

片手(モデルの右手5本) カラーリング：ポリッシュ(カラー：マット赤)

片手(モデルの左手5本) クリアジェルコーティング：ベースとトップコーティングのみ

課題3：『ネイルチップアート』

テーマ： バレンタイン

ネイルチップに1本アートを施す

2 競技時間

競技課題 1 : 20 分

ネイルケア (右手のみ) : 20 分

(手指消毒～キューティクルケアを行う。ウォーターケア、爪の表面を整える)

※ネイルオイルの使用不可

競技課題 2 : 35 分

カラーリングとジェルコーティング

片手 (右手 5 本) カラーリング : ポリッシュ (カラー : マット赤)

片手 (左手 5 本) クリアジェルコーティング : ベースとトップコーティングのみ

競技課題 3 : 10 分

ネイルチップにアート 1 枚

テーマ : バレンタイン

3 提出方法

課題 1、2、3 : 参加者からの申し出及び競技時間終了の合図で競技終了とし、課題 1・2 はモデルへの施術をもって提出とする。課題 3 は、ネイルアートを施したチップ提出とする。

4 注意事項

- (1) 使用機材に不具合が発生した場合は、スタッフに報告し、指示に従うこと。
- (2) 作品が完成したら競技終了まで静かに待機してください。
- (3) 会場での座席位置は、予めスタッフが決定します。
- (4) メモ、デッサン画、参考書、その他の資料等の持込みは一切不可とします。
- (5) モデルおよび、周りの人にカンニング及びアドバイス行為があった場合は、失格及び減点とする。

(注 1) 補助具等 (書見台等) の導入が必要な場合は、事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、参加者自身が持参し、事前にスタッフの立ち会いのもとで導入します。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮は行いません。

(注 2) 飲料等は適宜持参しても可。(但し机上に置かないこと)

(注 3) 第 1 課題が時間内に終了していない場合は、第 2 課題の時間内で実施し第 1 課題を終了次第、第 2 課題を行う。但し減点とする。

(注 4) 第 2 の課題が終了しない場合は、減点とする。

(注 5) 第 3 の課題では、トップコートまたは、トップジェルを塗布すること。いずれかのトップが塗布されていない場合は、終了していないものと判断し減点とする。

5 競技会場に準備してあるもの

No.	機材名称	仕様	備考
1	作業台	W1800×D450×H700（内高 640）程度	
2	選手用電気スタンド	クランプ式蛍光灯：100V 40W	
3	長机用テーブルクロス	白色、ビニール製	
4	椅子	背もたれ付	
5	ゴミ袋（小）	選手の競技中に出るゴミを入れるゴミ袋（A4 サイズ目安）各テーブルに設置	
6	セロテープ		
7	ネイルチップ（クリアチップ）	一般的な NO 3 程度の大きさのチップを用意	主催者側で用意
8	ネイルチップスタンド	ご自身の物を使用しても可	主催者側で用意

各自準備物（持参）

No.	機材名称	仕様	備考
1	エタノール	消毒用エタノール（手指・器具用）	
2	消毒用容器	形状は問わない	
3	コットン	ネイルコットン	
4	コットン容器	形状は問わない	必要に応じ準備
5	ウェットステリライザー	形状は問わない	
6	ポリッシュリムーバー	ポリッシュリムーバー	
7	ポリッシュリムーバー用容器	形状は問わない	必要に応じ準備
8	キューティクルリムーバー	液体、クリーム、ジェルタイプは問わない	
9	ベースコート	メーカーは問わない	容器に「ベースコート」と表記すること
10	トップコート	メーカーは問わない	容器に「トップコート」と表記すること

1 1	ポリッシュカラー（赤）	メーカーは問わない	容器に「カラー（赤）」と表記すること
1 2	プッシャー	ネイルプッシャー	ウエットステライザーにセッティング
1 3	ニッパー	キューティクルニッパー	ウエットステライザーにセッティング
1 4	ファイル及びバッファー類	メーカーは問わない 各自技術にあったグリットを準備	ネイルポリッシュの爪にはシャイナーの使用も可
1 5	ウッドスティック	メーカーは問わない	ウエットステライザーにセッティング
1 6	ハンドタオル	必要に応じて準備（ケア時使用可）	
1 7	ガーゼ	形状は問わない（ケア時使用可）	
1 8	ダストブラシ	形状は問わない	
1 9	トレイ	形状は問わない	
2 0	ブラシ立て	形状は問わない	
2 1	フィンガーボール	形状は問わない	
2 2	ペーパータオル	形状は問わない	
2 3	アームレスト	形状は問わない	
2 4	作業エリア用タオル	作業エリアに白無地タオルを敷く	
2 5	水入れ（ケア用）	必要に応じて準備	
2 6	タイマー	必要に応じて準備	
2 7	水筒（お湯及び水）	形状は問わない（ケア用）	
2 8	ジェルネイルランプ	ジェルを硬化するために光を照射するランプ（UV/LED タイプがある）	使用ジェルに合わせたワット数のランプを用意
2 9	ジェルクレンザー（クリーナー）	未硬化ジェル除去剤	
3 0	ワイプ類（拭き取り用のコットン）	未硬化ジェルを除去するワイプ類	
3 1	爪用消毒剤	爪の消毒剤（爪上に消毒に使用）	

3 2	ベースジェル	メーカー、形状などは問わない	
3 3	トップジェル	メーカー、形状などは問わない ノンワイプトップジェルも可	
3 4	ジェル用 筆	メーカーや持ち込み本数は問わない 使用ジェルの形状に合わせて準備	
3 5	スパチュラ	容器形状などは問わない カラージェル攪拌用	
3 6	延長コード	・ランプのコードが短い場合に必要 ・ライトの AC アダプターが大きい場合、他の選手の AC アダプターとぶつかって使用できない場合があります。	
3 7	ネイルアートに必要な道具類一式	ジェル、アクリル絵の具、ラメ類など ネイルアートに必要なものを各自準備	製品やメーカーは問わない
3 8	ネイルチップスタンド	形状は問わない	主催者側でも用意

* ネイルアートの台となるネイルチップスタンドは、主催者側でも準備致しますが、選手の使い慣れた物を準備し使用しても良いです。

※上記に記載のないもので、施術に必要と思われる物があればご準備下さい。

ただし、持参した道具については、モデルチェックの際に確認します。主催者は競技者に対し、著しく有利になるとと思われる道具や材料の使用を認めない場合があります。

※上記の材料は全て必ず準備する事（但し「必要に応じて準備する」と記載のものは除く）

※ジェルネイルシステム環境及び安全な施術を行う事を考え、ベースジェル・トップジェル・カラージェル・ネイルランプなど同一ブランドに統一し使用することが望ましい。

* 1 : 作業テーブルの高さが変更できませんので、選手ご自身で椅子の高さを調整するクッションなどで調整して下さい。

* 2 : ジェルネイルランプで延長コードが必要と思われる方は各自でご用意下さい。

* 3 : ネイルアートに使用のお道具や材料は自由です。ただし、すでにデザインされたネイルパーツやシールを貼るだけのものは使用不可です。

※モデルは選手各自が準備します。当日一緒にいらして下さい。

- ・片手（右手）ケアを1週間していない状態（**ネイルケア及びファイリングをしていない状態**）
- ・片手（左手）ケア済み（事前にネイルケア及びファイリングを終了していること）

・モデルの爪は、ナチュラルネイルで行うこと。

ただし、モデルの爪に亀裂等がある場合、ネイルグルーまたはジェル、アクリル製品を使用して補修を施すことは可（リペア可）。 リペアの本数は3本までとし、事前に亀裂の補修（リペア）を済ませておいてください。

- ・何も塗布していない状態から始める。(リペアの爪は、ナチュラルネイルとして扱う)
- ・爪の長さは、手の平側から見て1mm以上5mm程度までとする。
- ・形を整えられる長さがあり、甘皮ケアができる状態であること。

6. テーブルセッティングに関して

- ・競技開始前までには、全て準備が終了していること
 - ※作業中に使用器具、材料をカバンから出した場合は減点
 - ※ジェルのランプの電源を競技前に確認
- ・使用する器具、材料は全てトレイを準備し、その中にセッティングし作業中も衛生的に管理する事(ジェルのランプは、例外とする)
- ・ウェットステリライザーを必ずセッティングすること
 - (ニッパー、プッシャー、ウッドスティック、スパチュラを器具用消毒液に浸した状態でセッティング)
- ・**テーブルセッティングの時間は、競技時間の45分前から行えます。**
 - (その際に、左手のケアを行う事も可。但し競技スタート時には机上が衛生的な状態である事)

課題1 ネイルケア

●競技時間

競技課題1：20分 ネイルケア（片手のみ）

片手（右手）ネイルケア

片手（左手）ケア済み（事前にネイルケアを終了していること）

●競技内容

【競技手順】

- ① 手指消毒
- ② ファイリング（形は10本同じとしバランスを整える。爪のスタイル（スタイは自由）
長さは1mm～5mm以下にすること
- ③ キューティクルの処理をする
キューティクルを起こし、モデルの手の状態にあった適切なケアをする
ウォーターケア（お湯を使用したケア）を行う（ドライケアは禁止）
メタルプッシャー及びウッドスティック、ネイルマシーンのみ使用可。
爪の表面はバッファーを使用し整える
ネイルオイル、シャイナーの使用は不可
- ④ 両手のバランスを整える（競技時間内であれば左手を整えても可）
- ⑤ 使用した器具/材料を全て片付け、ペーパータオルを交換する。

※ナチュラルネイルを基本とする（リペアは3本まで可）

※片手（右手）5本すべての指にガーゼクリーンとニッパーを使用

※ダストは、ダストブラシを使用（刷毛可）

※競技中ケア用のお湯がぬるくなった場合途中調整をすることは可

●チェックポイント

※10指の爪と甘皮ケアの仕上がりをジャッジする

- ・施術中、出血、皮膚を傷つけた場合は減点とする
- ・頭髪や身だしなみが整い、衛生的に施術を行っている
- ・器具、材料を正しく安全に使用している
- ・フリーエッジの削りあとが滑らかで、削り残しやダストが残っていない状態である（フリーエッジ裏も含む）
- ・不必要な甘皮（ルーススキン）やささくれが除去されている
- ・甘皮の切り過ぎや取り残し箇所がないか、爪を傷つけていない
- ・10指のフリーエッジの長さや形がバランス良く揃っている
- ・作業手順は問わない
- ・作業を全て時間内に終了する
- ・ネイルアートは、テーマに沿ったアート作品である
- ・アートの独創性や繊細さ、アート技術の高さ

審査

●注意事項

- ① 競技開始前にモデルの事前審査を行う為、事前審査中にモデルの手や爪に触らないこと。
- ② モデルに出血が生じた場合は放置せず、専門委員に申告し、指示に従い適切な処置をとること。
- ③ 器具、材料を落とした場合は放置せず、拾い、破棄する。破棄できないものは消毒液で消毒してからセッティング、使用する。
- ④ 時間内にすべての作業が終了されていない場合は減点となる。
- ⑤ カンニング行為（ネイルアートのサンプル）やモデルさんの指示等があった場合は、減点または失格となります。
- ⑥ 審査中はモデルの爪や手に触れないこと。

課題2 カラーリング：ポリッシュとジェル

●競技時間

競技課題：30分 カラーリング

片手（モデルの右手5本）カラーリング：ポリッシュ（マット赤）

片手（モデルの左手5本）クリアジェルコーティング（ベースとトップのみ）

- ・カラーリングで使用する材料は、ポリッシュとジェル
- ・ネイルポリッシュ赤によるカラーリングと、ジェルネイルのクリアー仕上げを片手5本ずつ、モデルの両手に塗布します。
- ・ポリッシュによるカラーリングは爪の油分除去、ベースコート、カラー（赤）2度塗り、トップコートで仕上げる。爪の先端（エッジ）も塗ること
- ・ジェルは、プレパレーション（サンディング不要のジェルでもサンディングから行うこと）、を施し、ベースジェル塗布、トップジェルを塗布し未硬化ジェルがない状態で終了とする（未硬化が出ないジェル製品はふき取りを行わなくても良い。但し、べたつきがないこと）
- ・エッジも塗ること
- ・ジェルのトップコーティング後にファイルの使用は不可とする
（使用した場合には、減点とする）
- ・キューティクルオイルの塗布不可
（使用した場合には、減点とする）

●チェックポイント

- ・衛生的に施術を行っている
- ・爪先端（エッジ）の塗りが適切で、裏面に流れていない（裏面は塗布しない）
- ・厚みが均一で塗り残しがない
- ・キューティクルラインが空き過ぎず滑らかである
- ・サイドの塗り残しがない
- ・表面に色むらや刷毛あと、凹凸がない
- ・皮膚に製品がついていない
- ・時間内にトップまで塗られている（ジェルは表面のべたつきがないこと）
- ・左右の仕上がりがバランス良くかたちが整えられ仕上がっている
- ・爪の長さ形など左右の仕上がりがかかけはなれていない
- ・製品を安全でかつ用途に応じ使用している
- ・10本がバランス良く、同じように仕上がっている
- ・トップジェル硬化後、ネイルフィイルを使用していないか

課題3 ネイルチップアート

●競技時間

競技課題3：10分

テーマ： バレンタイン

ネイルチップにネイルアートを施す：1枚（NO.3程度の大きさのチップ）

●競技内容

【競技手順】

- ① デザインチップを準備し、チップスタンドに装着する
- ② チップに好みのカラー等を塗布し、テーマに合ったデザインを施す
- ③ ツヤを出して終了とする（トップコートやトップジェルなど）
マットトップの使用可。

*アートに使用する材料は、特にメーカーは問わないが、4つ以上の異なる材料を使用すること。

*ネイルチップの長さや形は、時間内であれば変更可能。

【アートで使用する材料例】：

- ・ジェルネイル・ネイルポリッシュ・アクリル絵の具など
- ・アートを効果的に表現するもの： ラインストーン類・ラメ類・ホロ・フレーク・スタッツ類
ラインテープ・ホイル・ミラーパウダー・フィルム類・シェル・マグネットパウダー等

●チェックポイント

- ・テーマにあったデザインである
- ・繊細な仕上がりである
- ・配色・配置・コントラストなどのバランスが取れている
- ・表面に色むらや刷毛あと、凹凸がないこと
- ・時間内にトップコートまで塗られていること。（ジェルは表面のべたつきがないこと）
- ・独創的なアートか
- ・基本的なペイントやネイルの技術力が備わっているか
- ・製品特徴を理解し安全に使用しているか